わたしはぶどうの木、 今月の聖句 あなたがたはその枝である。

第 15 章

(ヨハネによる福音書 5 節

◎7月の予定

27 22 日(月) ~30 日(木) 9 日(木) 校内研修会 ~30日(木) 学期期末試験(中)

日(木) 教務委員会

30

7日(金) 日(水) 教務委員会 一学期終業礼拝 教職員協議会

◎8月の予定

日(木) 二学期始業礼拝 教職員協議会

27 26

教室でのクラス礼拝

ちょっと意識して 離れてみました。

クラスの集合写真。

情報処理室では透明

ト越しの対面



お知らせ

毎年、夏休みに補習の

児童・生徒が取り組ん

できた「漢検」ですが、

今年度は学校での実施

多くの

時間をとって、

はありません。

小学校教室での授業



となります。

の終業を8月7日(金)に遅らせ

ることにいたしました。

また、左記の行事・活動は中

始業が6月となったため、

1学期

今年度は休校措置により学年の

07月

ф

地域との交流(中 第1回学校説明会 職場体験(中3) サマー・キャンプ(小4~中3) 水泳教室(小)、水泳訓練

新入学・転入学希望の方は、 園までお問い合わせください。

*

*

*

2学期の始業を早めることにいた 会えることを楽しみにしています。 27日(木)となります。 ュラムの検討に伴い、今年度から しました。 2学期始業礼拝は8月 昨年度からすすめているカリキ 大きく成長した子どもたちに



校生活」の一場面です。 給食も始まりました。

6月15日(月)より、短縮授業ですが、

小・中「新しい学

夏の行事・活動について

が

く毎 オンラインシステムの 学習となりま るため世 カ 日 口 月間 出 ナ 勤、 ウ 1 仕事をしてい した。 が ル ス 事態 先生方は、 染 構築と実 0 パパン小 を迎 童 ・まし 主徒 とえ、 ンデミッ 〕践 課 は ||政など休! 題 自 私 クを \mathcal{O} 宅 達 正 待機 の学 抑 夫 作 みな 成

んだような感じがしました。 聞こえるようになり、校舎が 六月初め、ようやく子ども達の元気な 温 かくなり膨 声 5 が

 \mathcal{O}

かけても、 ません、 葉を心に刻み込み我慢する状況でした。 きて敗戦色が濃くなり、 も食料も欠乏、子ども達も大人も は次第に 思 い出しますと、私の小学校 国全体が 勝 激化 日 つまでは」「贅沢は 2非常事 本は第二次 物 量戦に入ると日 態に置か 、世界 劣勢に向 れ 大戦に巻き込 敵 ました。 だ」という言 カュ かい、 「欲しがり 5 本は 中 学 戦 物資 力尽 校

撃で焼 地方に けるため、 大都会の小学校では米空軍 会は け 疎 元 を離 開 毎 日 野 児 童 原 晚 日 \mathcal{O} し て授業 朝 \mathcal{O} \mathcal{O} ħ を迎 て、 元は個 夜 なってい ように行 に向 しえら 先生と子ども したこともありまし 人で、 , く状態 かうと ンクリ われる空襲 が れるかと あるいはクラスご の爆撃被 校舎は よく 達が 寝る う思 枠だけ、 跡 害 絾 た。 を避 毯 形 11 ŧ

> なのですが チャ 夢、階前の梧葉已に秋声」「今の 光陰軽んずべ でもよく では 月、 行 ながら「少 ボと なぜかよく覚えています。 今の月は曾て經たり、 て が、 まし 11 うあ 1 からず、 年老い易 分厚 出 せ が、 L だ λ を 1 でし ま 名 眼 ず。 0 3く学成 未だ覚め 鏡 漢 その 文の \mathcal{O} · 奥の そんな状況下でも 古人 'n 時 て ず 対わっ 難し、 優し 生の 人は見ず古時 て を照らす」 池 塘春草 じます。 授業を今 い目が笑 た言葉 いう状 寸 の \mathcal{O}

1

を思ったことがありました。 たときにも、 まで真夜中にフルスピードでジー からテル・アビブ空港に向かい、 初めて世界を旅した五〇年近く前、 明るい満月を見 あげて同じこと プを走らせ 工 ル ルサレム アテネ

生方の とが 覚えたようです。 できること、こんな時 員集まっており、継 をしますが、 毎朝教職員の朝 ご覧 コ 時間を大事にしたいと思う心 あ 口 生 ナ旋 るのでは 活 風 で休 最近集合時 境 の集まりで聖書を読みお祈り 楽 \mathcal{O} ないかと考え、 飛躍した話になりますが、たいと思う心はその頃から Ĺ 改 業 続し ひみにし 中、 善 で 7 こんな時 備 な 刻二、三分前には全 ほし を実 ければできないこ 1 が施し 子ども達や先 · と 思 だからこそ ・ます。

> とが の 芝花 生 できると な緑 な しま 来春 は 迎えるこ 満 \mathcal{O} 開 秋 0 12 桜 は

事務所の: ださい。 さんに して新 リエ やすくなり 術 にお使い お手数で プレ 佐藤次長までお知らせください。 以 义 前からの夢だっ 于数ですが、おりましたので、 戴くことにしまし ンドシップ」 0 間に使 お 用 とし た構 積極 使いになるときは L 7 た。 て、 的 想 1) にご利用 通 た b, S 元 る く A 0) 改 $\overline{\zeta}$ 使 皆 装 \vdash

て使えるよう拡張することにしまし 旧フレ ンドシップは一 部分をチャペル とし

います。 五倍ほど大きな池を作 旧 第二アトリエ 脇 の空き地に b, 鯉や は、 金 魚 今ま が 泳 で 11 で \mathcal{O}

できるように清 な小屋ができました。 八 十 年 以 £ 其 掃、 \mathcal{O} 儘 改装し で枯 れて て 可 1 '愛ら た井戸を L 1 使 小 さ 用

も広 を改 は、 中学校では、 々として使いやすくなりま 中学校旧 装した旧 情報処 図 手狭にな [書室を改装し 2理室に4 った 中学校 て 移 L 転 教 処 職 両 |方と 理 員 室 室

伐採し 目 立ち ました。 つません が、 学 園 [の森の 危険 な 樹 木 を

~° | 一面 **パ** ー を考え、 -タオル 手 を用 洗 11 意し \mathcal{O} 後 ハ ン 力 を 使 わ

ナ 粛 旋 勇気に結び付けた を自縮や先送に 風 実行 たいこ せず、 目 とを受け 標 まし を 見定め 身に

を植

を大きな石

温にし、

教室や運動

かう

は桜

0 垣

木を植え、

低学年

新

育 壁

棟

移

ĺ

た旧

職員室あとに

頂

くの

を

てく

ださ

いまステパノは

小学校教頭 長谷川誠子

されていきました。 な対応をとっている学校も見られまし ながらの学校生活は大変な様子で、 況が収まってきた国では、 校という状況に置かれてい クで日本と同 じように多くの 口 どの ナウ 国でも感染対策を イ 徐 ました。 ル 玉 々に学校 ス 々の ハンデミ 学校、 驚くよう が ŧ. 再 0

本当に嬉しく思いました。

本当に嬉しく思いました。登校してきた多くの

がスタートしました。登校してきた多くの
の入学礼拝式と始業礼拝から、新しい学校生
の入学礼拝式と始業礼拝から、新しい学校生
のス学れが再開されました。2か月遅れ

りました。 子ども達が心と身体を整えるための期間とな ていたので、一日おきの した。最初の 活は今までとは大きく変わったものとなりま 登校としました。 かし、すぐに元通りとは 2週間は始業時間を遅らせて、 長い 短い 間、 時 11 間での登校は、 いかず、 お休みが続い 学校 生

れるようにするにはどうしたらよいのかなど、 状況を見ながら検討を重 また、子ども達が安心で安全な学校生活を送 でも抑えることができるような新 つてない の調整などをどのようにしたらよ ついて考えていきました。 態 学校 再 感染のリスクを 開 後 \mathcal{O} 日 いのか。 課 1 P 時

> 持ち的にも につながっていたように感じます。 け車共 11 密にならな 0 と考えました。 少し余裕ができ、 を 時 ゆっくりとした登校は、 用 を ľ で登校できるようにした 人との いる子ども達 落ち着 接触ができるだ いた登校 気 電公

力的で、 は、 に検温ができ、とても助かりました。 と少し心配していましたが、 を確認するために検温を行っています。 て順番に並んでくれたりしました。 登校してきた子ども 子どもたちが検温を嫌がるのではないか 額をぐんと近づけてくれたり、 自分からさっと前髪をあげてくれた 達は、 みんなとても協 毎 朝、 ス 間を開け 健 ハムーズ 康 初 状

えました。教科の学習は、 あるので、 また、多くの教科の学習が出来るようにと考 授業の時間は、 ながら授業を進 通常の授業形態では進められないものも多く れています。下校時刻が遅くならないように、 子ども達が教室に入り授業が始まります。 担当 通常の 1の教員 \otimes て 15 45分から30分に短縮さ .ます。 たちは、 感染対策のため、 色々と工夫し

対応の 子ども達の大好きな給 この 午前 ため、 ように、 の授業を終えると少し いるかのように思われる子どもたちも いますが、 をしないように気を付けてい 食事 感染対策 の準備 新し 食 い形の学校生活に順 を考えた対応を色 は 0 教員 時 間 早 んが行 ですがコロ 11 給食です。

> した。 *V* , しい取り組み方を模索していきたいと思い 更です。 活の中で、 静 が戸 諦めてしまうのではなく、 を付けていかなければならないと思わされ が、子ども達の心が取り残されないように 状に戸惑いがあるのですから、 る子どもたちも多くいます。 も、やは いを綴っていました。 「早く元の まり 惑って 出来ないことが多くなっている現 さまざまなことが制限され 返っ 感染対策は行わなければなりません n, いるようです。 表情や、 ように給食が食べたい」という思 た状態に 違和感や、 言葉には出さないけ いう日 大きく変化した学校 スト 感を覚えたようで、 前向きな工夫で新 私たち大人も レスを感じて 子ども達は 6 て、 生 やれな 光状を、 0 ń ま ゛ま 気 尚 現 11

本当 ものについて色々と考えさせられまし 活をこれからも考えていきたいと思い 11 今回 っかりと学べる体制を整えておくことが、 ・つどの に大切で必要なことであることを痛感し のことを 新しい時代の学び 様な事態になっても、 通 して、 学校での学び を、 そして学校生 子ども達が とい Š



す。

新しい学び

オンライン教育推進委員会

ことが はここから始まりました。 来るのか。 が不安に包まれたこの できない子ども達に教員は ,想し 聖ステパ ノ学園 0 時、 \mathcal{O} 学校にご オンライン検討 体何 登 度。 校 . が 出 する 世

オツー るまでになりました。 に アをオンラインで検討することができるまで なりました。加えて、 つながりを感じることができた大きな成果と どなかなか揃うことができないなか、人との で全員がこのツールを使い、 きるよう、 取り組みました。 備を整え、 その道に を第一歩として取り組むことに なりま 行錯誤 少しずつ自分でオンライン会議に参加 ルを使い、 活用 明る 回数を重ねました。 の中から、 同 方法、 時に各教員のスキ 教員を中心に、 ログインをする練習 教員同士でオンラインビデ 各教員が考えたアイディ 在宅勤務や時差出勤な 学園では 動 画編集の方法、 話 結果早 ル なり し合いができ 動 主 アップにも 画 に ま 配 動 から始 い段階 信 L 画 オン の準 配 で 信

えるかが大切です。 りやすい言葉で伝えられるのかも求められ もう一つ、私達教員 の授業は四十五分なので、 す。ですが、 だけ 動 加えて、子ども達 \mathcal{O} り授業の 一個という限ら 気づ きも 要点を的 時 あ 間 ŋ れ 的 ま にわ 確に伝 た時間 余裕 L

した。は普段の授業にもつながる大切なポイントでは普段の授業にもつながる大切なポイントでのを改めて考える機会にもなりました。これす。シンプルであり、かつ内容のつまったも

ことが ŧ, こんな反応が返ってくるのに、と思いながら 5 気持ちを見抜かれていることに苦笑いです。 動画では全然笑ってないんだもん!いつもと られる日 業を成立させているのかと、 全然違う!」と一言。的確にその時の てきた子どもに言われたことですが、 段子ども達からの反応をエネル 寂に包まれます。 メラに向かって話をする。いつもならここで も達のいない教室で授業を行うとひたすらカ しまうのです。 れ撮影されると、 実 自分たちが話す事をやめると、 (際に 起 々でした。 影を ま 当た す。 はじ 私達教員は、こんなにも普 自粛が解除され、 どこか り 教員 8 前のことです る 自 表情も硬くなって 身がカメラを向 初 改めて認識させ 8 ギーにして授 7 ならで 教室は静 「先生、 状況や 登校し 子ど は け

ずつ くれた事は、 間 てくれまし 別日、 を遅らせ、 学園も分散 学校の生活を取 子ども達が笑顔 授業時間 登校から始 達教員をなによりも安心させ 間を短 ŋ 戻しています。 にまり、 いっぱいで登校して 溢縮し 今では ながらも少し 学校再 は登校時

,くのか。これは私達に課せられた大きな課)時、学校はどうやって子ども達と繋がって、なった時に明らかになった学校の弱さ。そこの「コロナ禍」で子ども達が登校できな

いの

れるでしょう。な配信を続けて です。 ちろん勉強も大切です。 ベ を学校は子ども達へ伝えなければ ことに嬉しさを感じる心」、そして「安心 供しなくていけません。「誰 は らろん勉強も大切です。しかき姿を伝えていかなくては、 面 で を通 信を続けて 子ども達同士の繋がりを学ぶ場を提 じてひたすら 強だけを教えて しかし私達は学校としてあ かと繋がってい なりませ < 要求 し、一方 Ō それだけ で けない あ れ たさ 向 \mathcal{O} る で ŧ る

ければいけません。作成だけではなく、 時、 てい 時間の中で、 さや一人ではないという安心を感じられる様 が休校に追い込まれるかもしれ ナ」の時代と言われています。 を これからの社会や学校環境は 前向きに 達 今 回 ます。 が理 私達は準備をしなければいけないと思っ 画 私達が磨き上げるべきスキ 面を通して、 0 を踏み出 |解できる言葉で伝えら 捉えていくべきだと考えてい 事 合わせて新し ・態で私達が学んだことや気 備を怠らず進めて どれだけ的 したからこそ、 伝えたいことを限ら 普段 子ども達がつな 確 の授業にも活 い気づきは、 に 「ウィ いきたい 話 いつまた学校 ませ れ せ ステパ ル る です。新いているが。これ がる嬉 -ズ・コ か。子ど ・ます。 Iかさな 動画 。その れた \mathcal{O} 口 L

戸・赤田・米原・二梃木

心と体の 相談室

ソー シ t ル イスタン -ソナル カウンセラ ス ス Ì スを想 \Box う 滋 美

ると「?」は大きくなるばかりです。 さらには「新 を 2 m 距離に対 和感を抱きま スペースがあ 離?もともと人には 広く浸透されてきました。 シ ヤル 「ソーシャル 以 する感覚は一人一人違います。 ディスタン 口 0 上 ナウイ まり相互 離 いるのに しい生活様式」として提 L れて」などと一律に決めら ル ディスタン 、ス」と、 |に関係し合う人と人との ・・・」と漠然とし 各自に固 対人関係に ス \mathcal{O} 拡 いう言葉 大にとも 有 · ス ? おける空間 なパ 葉 社 が が な 会的 案され ソナ 出 社 れ、 それ た違 会に 初 的 距め

までの らい、 たら手を挙げます。 以上近づいてほ が うグラフに パー あ 者が周 りま 可 が 他 ソナルスペースを測定する心 す。 者に 離 近づいて行 上 Ē 記 \mathcal{O} 以 を 被験 測 8方向、 上 れ 近 録 づかれる場合 近 ま L 定 しくない 周 殺者に円 ま 同 Ļ 。そし 上 st。 けきま きたくな \mathcal{O} レ ようにその 次 2 他 して中央からそのい」地点まで他考 よす。 それ まり Ì の中心に立ってもら 者 ダー に 被験者は「それり八角形の頂点か 今度 シと によ \mathcal{O} 近 チャー 人が 心 距 り、 は 理 感じ 理学 離 中的 て の地点であれ をグラ そ 心 \vdash 許 行 لح 実 た に \mathcal{O} 容 験 1

な

公共的

距

は

会話と

いうより

行きた

験なども 小さが、 さんでした。このように 極端に小さい8 明らかになりま 人に近づくことは苦に 7 個 えてく 影響を与えるようです。 形 が くとき まり 人の が異 近づかれることは苦手だけど、 角形 す。 中でも、前者が大きく後者がなってくることはもちろんで れ 0 ま 適 0 以 切 人がい 前の なら 職業や過 \mathcal{O} 心 実験で、 ないという特徴 実 まし よっ た。 て 去 グラフの 0 両方とも は を 生活体 看護士 様 口 Þ 視 な化

のな相

1)

るエ って い い (social 密距離のである も、上の 事上 る。 うに説明します。 とって、 り、この まもる、 離(personal \mathcal{O} (public distance)350cm 以 パー であるとし、 対人距離は互いにとって、 ードワー 距 11 \mathcal{O} 社 や友好が やり 交的 友人であ ソナルスペ (intimate distance) 0~45cm」「私 ・距離で行動求愛する、 distance)120~350cm J その二人の関係 ド・ホ と 良 と 距 distance) 45~120cm」「社 的 ŧ ŋ 離 11 対 る。 呼 が は関 ľ 親 人距離を分類しました。 Š 行 係 動] 知 ースの ようと して 格闘 密距 わ 5 に 私 ル ベ は、 き れること あ 的 な る人 上」そして、 を非常によく示すも 距 11 するため 離 先駆 る人々 は、 あ す 人同 離 また周 る二人 特 同 は る 的 なぐさめ が 士 士 互 公共 次のよ でのよ でのよ 友好好 研 \mathcal{O} \mathcal{O} は \mathcal{O} によく知 会話 さえも 究 距 距 用 0 非 非常に仲のあ 者 0 人 る、 的開親 人に \mathcal{O} で 間 あ

> 0 聴 いう 関 で あ

に受ける あるの 集まりを避ける意味とのこと。物理的距離を保つことや大きな たソーシャ 思わず「待ってください」と言 この な子 てい 感染拡大を防ぐため 戦略」「人と人との距 を保て」と号令をかけられ あった適切な距 椅子 そこで、 が最初の違和感の正体だったようです。 -で微 思えば、 動 時にはその V 手 L ように ども たところに、「またこれかだと、やたらカタカナ言: でし を表す言葉なら受け 育 ま 取り だと 妙 ŋ ŋ しようか。 言の かなもの 無言 するも ス 距 動 「パンデミック」だ、「ロ B 離に ル 妥協策。 た 思います。 \mathcal{O} テ 相手との距離 パ ディスタンシング。「社会的 内 対 始 11 \mathcal{O} 、時には思っ なのに、 容やその子の 応や ま つことや大きなグループでの 離 気を配ることの 学 カウン があ ŋ 離 セー に、 最近耳にするように だ 関 亰 は 離 関 子どもに 振 係 確 係 たのか 意図 セリン り 大 入 感はとてもデリケー わ 係 保」と訳 たような気 切に ず体 れら 律に「人との 回 か 相 手の言 的 気 にう 目的 意味 グ ŧ れ に ٧١ が 持 言葉を届 いえるの 定 たくなっ で ず が て そうです。 人と人との 動 で持った きます。 1葉を真 相談 n <u>っ</u> ツ もそこに 11 役買 が . る丁 たの べざり 疾 り、 ま ク L ´ ダ ウ な 性に せ 病 距 距 け で て、 が 0 離 0 た 離 墊 た

 \mathcal{O}

 \vdash

年生にインタビューして集めてみました。 けの新生活、「ステパノでの楽しいこと」を一 小学校生活が始まりました。新しいことだら 【小学校】新一年生達にとって待ちに待った

ステパノでの たのしいこと

ウコッケイがあるいているところが、 かわいかった。(AM)

はしったこと。(IR)

グラウンドでおにごっこ。(UA)

ステパノのおんなのことあそんだ。 K R

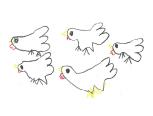
さかなみて、にわとりみて、 にじをみたこと。(KT)

うんどうじょうでさかみちをのぼったら、 がっこうにかえってくる。 K M

うさぎとにわとり、 ちゃいろのとりが かわいかった。(SK)

でんしゃにのってステパノにいった(SM

にゅうがくしき。(TY)





グラウンドでおいかけっこがたのしかった。



あじさい

しいくごや

にじ

がっこう。

N K

N K



Q 0 0 0 0









(小一担任

草山広子)



にわとりとおともだちになれた。(YH)

はじめてとかげをさわった。(YS)

おにごっこした。なんねんせいか

とかげをさわらせてくれた。

 $\widehat{\stackrel{H}{Y}}$

は、 した。 た。そんな中、子どもたちどうしの繋がりも 楽しみにしていたようです。早速「ミルキー、 礼拝式より顔を合わせてのスタートとなりま 緒に作り上げていきたいと思っています。 けるような日々を、 校という新しい生活に、安心して過ごしてい たやりたい。」という声も聞こえてきます。学 て走り回る姿は、とても気持ち良さそうでし 広いグラウンドでクラスの友だちと風を切っ 少しずつ出てきました。「楽しかったね。」「ま マーブル」と名前を呼んでいました。また、 二〇二〇年度新一年生は、 飼育小屋の住人たちに会えるのをとても お休み中に動画を見ていた子どもたち 一年生の子どもたちと一 6月2日の入学

間もとりました。 クラスごとに自己紹介動画を作り、 みんな笑顔です。新入生歓迎会の代わりに、 庭で一緒に過ごす休み時間。 戻ってきました。距離をとりながら、でも中 【中学校】岩崎山にようやく生徒たちの声が マスクの下 見合う時

徒たちの 自記 から

6 月 1

験生だというのも自覚しています。 りあえずは、自分に合った高校へ行くことに 役割を果たせるかわかりませんが、 将来のことなど考えてもわからないので、と のクラスなら平気な気もします。しかし、受 んなと話せてうれしかったです。中3として 今日は久しぶりに学校へ登校しました。 中 3 僕はまだ きっとこ み

昨日 りました。休み時 ないようにするためには仕方ありませんが、 と話すことができて楽しかったです。でも、 とがうれしくて、そんなに不安は感じなくな 特に、みんなが新型コロナウイルスにかから ので、少しさみしく感じるときもありました。 まだ新型コロナウイルスが終息したわけでは 達とお話をしてい 行ってみるとやっぱり友達や先生と話 今日 は、 今まで通りに生活することはできない は、 色々な不安がありましたが、学校に 三ヶ月ぶりに学校へ行きました。 ましたが、 間の時は、 私はほとんど友 久しぶりに友達 記せるこ

> 少しさみしく感じることもありましたが、久も少しずつ慣れていけるといいです。今日は をできるだけ保つこと、登校した時の検温に なので、 5 ったです。 しぶりに友達や先生に会うことができて良か ます。でも、これは、やっぱり仕方がない 友達との なくてはいけないのが、さみしいなと思 間でも 大声を出さないことや、 中 2 シー A N シャル ディスタンスを守 定の距離 事

6月2日

ました。色々な人に「おめでとう!」と言わ ってみると自分では上手にできたかなと思 で失敗しないかという不安でした。でも、 ました。 れてうれしかったです。 今日の入学式 それは校章授与の時に、 ちょっとだけ不安があり 中 1 $\overset{M}{\overset{A}{\overset{}}}$ 、ステージ上

6月 3日

良かったです。「コロナウイルス」という感染 らもコロナに気をつけていきます。 まだ中学生の感じがしませんでした。 今まではステパノに行っていなかったので、 までコロナで休みだったけど、学校に行けて せんでした。 から身を守るため、僕達は外出したりしま 昨 日はステパノの入学式がありました。 でも毎日運動をしていました。 これか

症

K

貞 15 日

今日は、 つい に久しぶりの給食が始まりま

> なっていて、まだもうちょっと食べたかった れておいしかったです。 まぁしょうがないですよね しぶりにみんなといっしょに食べら でも、ご飯が少なく

てはちょっと楽です。 掃除もまだやらなくていいので、 でもご飯の準備は先生たちがやってい 私達にとっ て、

日の給食も楽しみです。 中 1 M

6月 16

じだとも思いました。 テレビで聞いた「ニューノーマル」という感 けではなく、少し変わったところもあるので、 感じでした。 いつものように前の生活がもどってきた 日から給食が始まって、 しかし、前と全く同じというわ が

と思いました。 間なので、予習や復習をしないとい そうなので、30分で終わってしまうと、集中 した。人は集中するまでに、15~20分かかる して授業を受けられるのは、 30分授業だと、時間が足りな 15 \(\) いなと思 分と短い けない 1 ま

は、とても楽しく る時間が増えたの みんなと一緒にい でも、クラスの

中2 Α Н



中庭で遊ぶ新入生



礼拝式当日となった卒業生。 彌勉先生にご寄稿いただきました。 を伺いたく、中学三年生の担任をされた金阿 せんでした。 のように在校生やSAからのお祝 卒業生、教職員、保護者のみに限ら 三月 からの休校により、 卒業までの道のりと当日の様子 久 式 へ の 々 \mathcal{O} 再会が卒業 11 参列 が 叶 ń シは、 いま 例年

ベストを尽くしました。 楽しみな卒業期の諸活動がなくなり、 ながら考え、限られた時間内でできることに きるか、どうするのが良い 待っていたはずの、 それ あ 0 日あ ぞれに頑 の時、 張って受験を乗り越えた先に そして今」 卒業遠足をはじめとした か、 状況を見守り 金 阿 何がで 勉

あ』と、感心させられました。 次のステージに向かうだけのことはあるな りと対応してくれ、『さすが一つ成し遂げて、 せました。一人ひとりが、心をこめてしっか を作成して、 卒業文集は原稿の枠組みやアンケー 郵送でやり取りしながら完成さ \vdash など

レクトする形にせざるを得ませんでした。「本 「このままじゃイヤだ~」と思っているだろ アルバム掲載写真は、全て私たち教員が ○○○だったのに・・・」という思いや、

> いうことを気にしていました。 式当日に予 いうことを想 思いを消 定されていたわずか1 化しきれるだろうか?と 像するに つれ、 間 甲業礼拝

者の支えのもと、 うまでの心配はなくなっていました。 深い時間を過ごすことができ、生徒たちに会 そして当日、 多くの先生方や保護者 濃密に凝縮された、とても 関 係

見る景色はこれが最後だよ!』と、声をかけ てからの1分ほどの静寂な時間でした。 教室に戻る直前、『ホールから(生徒として) 私が一番印象に残っているのは、式が終わり、 ステキなシーンはたくさんありましたが、

何物にも代えがたい美しい姿でした。 ている、その澄んだ瞳と表情は神々しく輝き、 刻んでいたり、これからの決意を秘めたりし それぞれがここまでのことを回想し、 心に

よりもしっかりと前を向き、様々に考え、 着 二か月以上の時間が経った今、私たち大人 てゆ 行 っくり会える日がとても楽しみです。 動してくれている気がします。落ち 準

1

声から、

って来ました!

編

11

よいよ、 集後記

ステ

、っぺんに賑やかになりました。て来ました!静かで少し寂しか



(卒業礼 ク 画 よう』美術科の金阿彌先 たこの景色を忘れずにい にお話を伺います。 11 次回 つも背中を押してくれ 美しい富士山 で壮行されたそうで は、 拜式当日 朝の のチョー 黒板】

発 代

表

者

学園

小

Ш

小学夫

行者

Ŧ

255 0003

Min 神奈川県中郡大磯町大磯868 TELL 0463 - 61 FAX 0463 - 61

3 9

9 8

卒業生と保護者

10二0年七月八日

(水)

第

245

号

様子】

L

て 池

が設 もペンキ塗りが終わ いる金魚たちもうれしそうです。 新フレンドシップ 置されました。 フレンドシップ 横に、 学校で飼育し 新 1

これから使って頂くり、内装も一新! が楽しみです。

新装した新フレンドシップ(旧アトリエB)

どもが落ちないように がはられています。

雰囲気が伝わるでしょうか。 ノにも子ども達 しかった校舎が 紙 面 0 四の児童 声 が 戻